

(一般質問)

質問日	令和2年12月2日(水)		質問方式	分割方式			
質問順位	8	会派名	創造浜松	議席番号	22	氏名	太田 利実保
表題	質問内容						答弁者の職名
1 成年後見制度について	<p>平成28年に成年後見制度の利用の促進に関する法律が施行され、制度の利用に関する施策を総合かつ計画的に推進するとされた。本市も昨年策定した地域福祉計画の中で、成年後見制度の利用促進に向けた取組の基本計画を定めている。</p> <p>今後の認知症高齢者等の増加に備え、成年後見制度の利用促進に向けた環境整備を進める必要があるが、以下2点について伺う。</p> <p>(1) 本市の成年後見制度の現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 市民後見人の育成と活用及び法人後見について考えを伺う。</p>						山下健康福祉部長
2 ウェルネスプロジェクトについて	<p>本年度からウェルネスプロジェクトがスタートし、ウェルネス・ラボでは認知症に関しても予防や機能改善に向けた研究が行われているほか、様々な実証事業が展開されている。さらに実証事業を幅広く展開し、データやエビデンスを取得・蓄積していくことが極めて重要と考えるが、以下3点について伺う。</p> <p>(1) 実証事業の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 現在、7社の参画があるが、参画企業を増やすことも含め今後の展開を伺う。</p> <p>(3) ウェルネス推進協議会の活動と今後の展開について伺う。</p>						鈴木医療担当部長
3 災害対応について	<p>(1) 龍山町地内国道及び県道の通行止めは、通勤、通学、通院など日常生活に大きな支障となっている。こうした現状の把握、様々な対応策の検討など地域への影響について伺う。</p> <p>(2) 崩土や路肩決壊などによる道路の通行止めは、毎年のように発生している。予防対策として道路防災を進めていくことが重要だが、北遠地域の主要な道路である152号ほか国道の防災工事の現状と今後について伺う。</p> <p>(3) 市内には土石流、地滑り、急傾斜地といった土砂災害警戒区域が約3000か所ある。こうした警戒区域に居住する市民に対する避難支援の方策について伺う。</p>						岡安天竜区長 高須土木部長
4 災害時避難行動要支援者名簿について	<p>災害時の避難に当たり、高齢者や障害者などには本人の同意をもとに災害時避難行動要支援者名簿の作成が自治体に義務づけられている。いかに、この名簿を有効に避難に結びつけていくかが課題として挙げられるこ</p>						小松危機管理監

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>とから、以下3点について伺う。</p> <p>(1) 法的義務はないものの、国の指針では避難の実効性を担保するための個別計画の策定を推進しているが、災害時に名簿を機能させる体制について現状を伺う。</p> <p>(2) 高齢者や障害者等で必要な方が名簿に登録されていない状況もあると聞くが、その対応について伺う。</p> <p>(3) 要支援者の避難行動を検討するに当たって、日常的に要支援者との関わりを持つ福祉職の関与について考えを伺う。</p>	<p>小松危機管理監</p> <p>山下健康福祉部長</p> <p>〃</p>
5 中山間地域振興計画について	<p>第2次中山間地域振興計画は平成27年度から令和6年度までの10年間の計画期間とし、5つの重点方針を柱に「移住・定住の促進」など19の主要施策により取組が進められているが、出生数の激減とともに高齢者が多い中山間地域においては今後も人口減少は確実に進行していく。さらに、広大な面積の中山間地域においては、人口減少が進む中で地域特性を踏まえた施策を推進する協働センターの役割はさらに重要となってくる。</p> <p>こうした状況の中、今後、光ファイバーの整備や、春野町での「移動診療車によるオンライン診療」などデジタルを活用した実証事業が行われるといった環境の変化も見られ始めている。</p> <p>そこで、以下2点について伺う。</p> <p>(1) 第2次中山間地域振興計画の計画期間10年間の中間点に当たり、これまでの評価を伺う。</p> <p>(2) デジタル化など環境の変化を踏まえ、今後の中山間地域振興に向けた考えを伺う。</p>	<p>奥家市民部長</p>
6 特定地域づくり事業協同組合について	<p>人口が急減している地域において、農林業等の地域産業の担い手を確保するための仕組みとして、組合を設立し、労働者派遣事業を実施することができ、国や自治体から財政支援を受けることができる「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」が本年6月4日に施行された。本制度の活用について考えを伺う。</p>	<p>奥家市民部長</p>
7 浜松湖北高校佐久間分校について	<p>浜松湖北高校佐久間分校の特色の一つとして、人口減少により活力を失いつつある地域の現状や地域活性化について学び、実践していく地域学及び地域実践という科目がある。こうした地域とのつながりが強い佐久間分校に対する考えについて伺う。</p>	<p>奥家市民部長</p>
8 林業におけるICT化について	<p>(1) 林業は、低い労働生産性、高い労働災害率など多くの課題を抱えている。こうした課題を克服するためICTの活用により効率化を図るとともに、林業従事者の確保</p>	<p>山下農林水産担当部長</p>

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>につなげていく必要がある。I C T化の現状と今後について伺う。</p> <p>(2) 市道と同様に林道の一部は地域の生活道路としても利用されている。市道が通行止めとなった際の代替路としての役割もある。林道の災害復旧を迅速に進めるためのI C T活用について伺う。</p>	
<p>9 天竜浜名湖線の支援と活用について</p>	<p>(1) 天竜浜名湖鉄道株式会社の4月から6月までの旅客収入は、新型コロナウイルス感染症の影響により、対前年比48%減と激しく落ち込んだ。市長が会長を務める天竜浜名湖線市町会議として、県及び沿線市町と連携した支援策について伺う。</p> <p>(2) 天竜浜名湖線を活用した観光地域づくりを進めていく必要があると考えるが、天竜浜名湖線を本市の観光施策としてどのように位置づけ、活用していくのか伺う。</p>	<p>大村都市整備部長</p> <p>石坂観光・ブランド振興担当部長</p>